

## Ⅷ 教員養成の質の向上に係る取り組み

教職課程教育に関わる教員間の連携協力を密にするとともに、教員および学務課職員からなる合同教職関係委員会を年複数回開催し、情報共有と教育の改善に向けた話し合いを行っています。

具体的には、教職課程自己点検・評価の実施を基盤としつつ、カリキュラムの点検・改善、特に教育実習・介護等体験に関する報告および改善、履修カルテのあり方を含めた学生に対する授業内外の支援・指導に関する意見交換、教員採用率の向上の方策の検討などを行います。

なお、毎年度、教職課程を履修してきた4年生に対して教職課程教育に関するアンケート調査を実施し、教育の改善につなげています。

また、聖愛中学高等学校および市内の公立中学校の協力を得て、2年次・3年次に授業参観を行っています。中学校・高等学校の授業・特別活動等の現場を見学することにより、教育方法の実際を学び、教育効果の向上を図っています。